

科学の甲子園ジュニア大会にむけての学習会

「浜松トップガン」事業では、理数系人材の育成に重点を置き、各種の科学賞への支援を行っています。今年度も、科学の甲子園ジュニア大会に向けて、希望者に対して、学習会を開催しました。

7月15日（土）の学習会には、大会と同じように3人一組で1チームを編成した附属浜松中学校6チーム、公立中学校3チーム合計25名が、過去の問題を中心に取り組みました。

ここでは、3人がいかにコミュニケーションを取りながら問題に取り組んでいくかを学びます。

科学の甲子園ジュニア静岡県大会は、7月22日西部地区予選、8月5日決勝大会が行われ、1位に静岡大附属浜松中チーム、2位に磐田市立神明中チームが入り、この2チームが県代表に選ばれました。代表に選ばれた生徒6人編成が合同チームを結成し、12月1日から3日までの3日間、茨城県つくば市で行われる

<附属浜松中学校での学習会の様子>

全国大会に挑みます。

科学の甲子園ジュニア

静岡県大会4年連続優勝・全国大会出場

平成29年度	大橋	瑞輝・鈴木	啓吾	・足立	匠史
平成28年度	二橋	亮輔・海野	真拓	・荘田	海斗
平成27年度	川井	淳史・川崎	慶太	・佐藤	航
平成26年度	神近	祐平・久保田	興	・峯松	礼佳

静岡大学教育学部附属浜松中学校 浜松トップガンプロジェクト



<科学の甲子園ジュニア静岡県大会予選(左)、決勝(右)の様子>